NHK 音楽祭 2024

NHK MUSIC FESTIVAL

世界に名を馳せる名門ブラスバンド、
壮大さと繊細さを兼ね備えた
鮮やかなコントラストがもたらす、
音楽の喜び

© John Stirzaker

© 堀田力丸

10月28日(月) 19:00開演(18:00開場)

Oct. 28 (Mon) 19:00

ブラック・ダイク・バンド

指揮：ニコラス・チャイルズ

ピアソラ／リベルタンゴ
ラヴェル／ボレロ
ジョン・ウィリアムズ／
映画「ハリー・ポッター」シリーズから ほか

Black Dyke Band
Nicholas Childs, Conductor

Piazzolla: Libertango
Ravel: Bolero
John Williams: Harry Potter etc.

"音の魔術師"デュトワ、
N響との原点「春の祭典」で熱狂を再び！
ロシア・ピアニズムの真骨頂
ルガンスキーによるラフマニノフも必聴

© Chris Lee

写真提供：NHK交響楽団

10月30日(水) 19:00開演(18:00開場)

Oct. 30 (Wed) 19:00

NHK交響楽団

指揮：シャルル・デュトワ
ピアノ：ニコライ・ルガンスキー

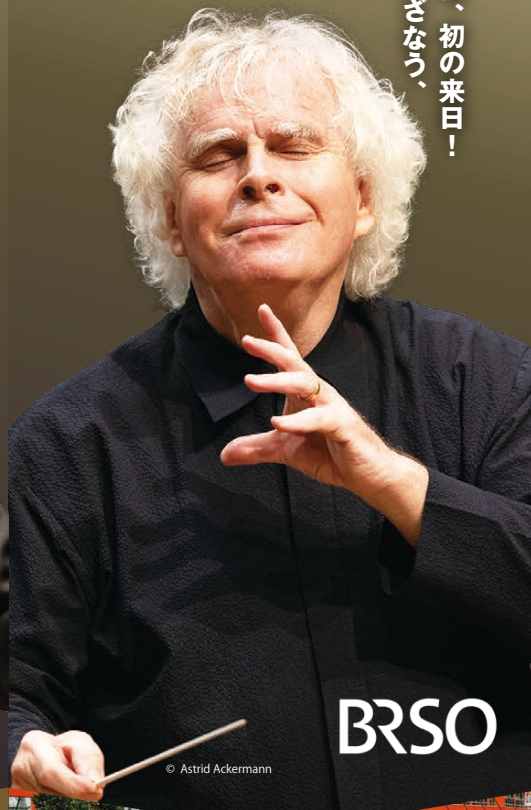
ラヴェル／組曲「マ・メール・ロワ」
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番 ハ短調作品18
ストラヴィンスキー／バレエ音楽「春の祭典」

NHK Symphony Orchestra, Tokyo
Charles Dutoit, Conductor
Nikolai Lugansky, Piano

Ravel : *Ma mère l'Oye*, suite (*Mother Goose*)
Rakhmaninov: Piano Concerto No.2 in C minor, Op.18
Stravinsky: Le sacre du printemps, ballet in 2 parts

共催：NHK交響楽団　協賛：岩谷産業

ラトル首席指揮者就任後、初の来日！
新時代を迎えるオケがいざなう、
マーラーの深淵



© Astrid Ackermann

© Astrid Ackermann

11月28日(木) 19:00開演(18:00開場)

Nov. 28 (Thu) 19:00

バイエルン放送交響楽団

指揮：サイモン・ラトル

バートウィッスル／
サイモンへの贈り物 2018
マーラー／交響曲第7番 ホ短調「夜の歌」

Bavarian Radio Symphony Orchestra
Sir Simon Rattle, Conductor

BIRTWISTLE: Donum Simoni MMXVIII
Mahler: Symphony No.7 in E minor "Song of the night"

NHKホール

一般販売 6月27日(木) 10:00～

おんがくで みんながつながる しぶや

主催：NHK　NHKプロモーション

協賛：Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社　MIZUHO みずほ銀行

10月28日(月) ブラック・ダイク・バンド公演

ニコラス・チャイルズ（指揮）

©John Stirzaker

ウェールズ出身のニコラス・チャイルズは、世界のブラス・バンド界の重鎮として知られ、演奏、指導、指揮のほか、新しい音楽の解釈や普及にも熱心に取り組み、先駆的な録音のプロデューサーとして最高の国際的評価を確立している。数々のバンドと共に、権威あるナショナルタイトルやヨーロッパ選手権等にて驚異的な成功を収め、今日までに107回の国際コンクールでの優勝を収めた唯一の存命の指揮者である。指揮者として、コンクールやコンサートで驚異的な成功を収め、ハロゲート国際音楽祭、チェルトナム音楽祭、そしてロンドン市音楽祭などの音楽イベントに出演。2007年にBBCプロムスにデビュー。
現在リーズ・メトロポリタン大学名誉博士、洗足学園音楽大学教授。吹奏楽への貢献が認められ、ワーシップフル・カンパニー・オブ・ミュージシャンからアイレス・メダル、ロンドン市から名誉市民号フリーダム・オブ・ザ・ロンドンを受章。

ブラック・ダイク・バンド

1855年創立。その前史としては、1816年、ピーター・ワートンがイングランドのヨークシャー州に、金管楽器と木管楽器によるバンドを設立。1833年「クイーンズヘッド・バンド」という名の新しいバンドが結成。このバンドは1838年から1843年にかけて団員18名を擁していたと伝えられる。その後、1855年、ワートンが設立したバンドのフレンチ・ホルン奏者であったジョン・フォスターが「ブラック・ダイク・ミルズ・バンド」(後のブラック・ダイク・バンド)を結成した。今日までヨーロピアン・ブラスバンド選手権で13回、ブリティッシュ・オープン・ブラスバンド選手権で30回、全英ブラス・バンド選手権で24回の優勝実績がある。また、イングリッシュ・ナショナルズ・ブラスバンド選手権では、2009年、2011年、2012年、2013年に優勝したのに加え、2014年10月にも優勝したことにより、2014年の「イングリッシュ・ナショナル・チャンピオン」のタイトルを獲得した。
近年では、ヨークシャー地方選手権にて2016年、2017年、2018年の過去最高の3連勝を達成、その後2024年には、2020年、2022年、2023年、2024年の史上初4年連続での優勝を成し遂げた。（2021年は感染症の影響にて中止）
ブラック・ダイク・バンドは世界で最も多くの録音を行なっているバンドであり、その数はすでに350枚を超える。

司会：朝岡 聡

10月30日(水) NHK交響楽団公演

シャルル・デュトワ（指揮）

©Priska Ketterer

ローザンヌ生まれ。アンセルメやミュンシュに師事し、1964年にベルリン響を指揮してデビュー。以降ベルリン・フィル、シカゴ響など欧米の主要楽団を多く指揮、特に25年にわたるモントリオール響との活動は同団を「フランスのオケ以上にフランス的」にしたと評価され、一躍デュトワを世界の寵児に押し上げた。フランス国立管、フィラデルフィア管などのほか、1996年からはN響の常任指揮者や音楽監督を務め、2003年から名誉音楽監督。2018年にはサンクトペテルブルク・フィルの首席客演指揮者。色彩的な愉悦あふれる魅力的な演奏でフランス音楽をはじめ、近現代音楽の真髄を深いレベルで伝え、勲章や博士号の授与も多い。録音は200を超え、グラミー賞をはじめ数々の栄誉に輝いている。

ニコライ・ルガンスキー（ピアノ）

©Caroline Doutre Naive

モスクワ生まれ。ニコラーエワ、ドレンスキーに師事。ベルリン・フィル、ロンドン響、パリ管弦楽団、スイス・ロマンド管、ローマ・サンタ・チェチーリア管、クリーヴランド管等のオーケストラと共演、世界各国の音楽の殿堂でのリサイタルはもちろん、レーピン、カヴァコス、マイスキー、クニャーゼフ等との室内楽、音楽祭への登場を重ねている。録音も数多く、ラフマニノフはもちろんショパン、ベートーベン、グリーグ、フランク、ワーグナーまで幅広いレパートリーをレコーディング、受賞も多い。

NHK交響楽団

1926年10月に新交響楽団の名称で結成。1951年には日本放送協会（NHK）の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、今日に至るまで世界一流の指揮者・ソリストたちと共演し、歴史的名演を残してきた。2026年に創立100周年を迎える。2013年のザルツブルク音楽祭に出演するなど世界最高峰の舞台でも活躍し、2024年8月には台湾、2025年5月にはヨーロッパでツアーを行う予定である。現在、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを行い、その演奏は、NHKの放送や公式YouTubeチャンネルなどを通じて全世界にも紹介されている。また社会貢献活動として、全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、被災地や病院に安らぎと元気を届ける室内楽コンサートなど、多彩な活動を行っている。

11月28日(木) バイエルン放送交響楽団公演

サイモン・ラトル（指揮）

©Astrid Ackermann

現代で最も魅力的な指揮者の一人。2023/2024年シーズンより、バイエルン放送合唱団および交響楽団の首席指揮者に就任。バーミンガム市交響楽団首席指揮者時代（1980年–1998年）に同楽団を世界的な名声へと導き、自身も国際的に高い評価を獲得した。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者（2002年–2018年）、ロンドン交響楽団音楽監督（2017年–2023年）を歴任し、同楽団とは名誉指揮者として関係を維持している。エイジ・オブ・エンライトゥメント管弦楽団ともプリンシパル・アーティストとして活動を続け、ウィーン・フィル、ベルリン国立歌劇場管、チェコ・フィルなど、世界の一流オーケストラとも長年の関係を保っている。これまでにバイエルン放送響と録音したマーラー：「交響曲第9番」は、ディアパソン・ドール賞、スーパーソニック・ビッツィカート賞、グラモフォン誌のエディターズ・チョイスに選出され、高い評価を得ている。

バイエルン放送交響楽団

バイエルン放送交響楽団は1949年の創立後まもなく国際的に著名なオーケストラへと成長を遂げた。2023/2024年シーズンより、ヨッフム、クーベリック、C.デイヴィス、マゼール、ヤンソンスに続く6代目の首席指揮者としてサー・サイモン・ラトルを迎えた。古典やロマン派レパートリーの育成とクラシックの再解釈を追求する一方、音楽イベント「ムジカ・ヴィーヴァ」では現代音楽にも重要な課題として取り組んでいる。
バーンスタイン、ショルティ、ジュリーニやサヴァリッシュなどの著名な指揮者たちが客演し、楽団に足跡を残してきた。今日では、ブロムシュテット、ヴェルザー・メスト、ハーディング、ネゼ・セガン、ネルソンズ、フルシャ、イヴァン・フィッシャーらが重要なパートナーとなっている。
バイエルン放送響は、幅広い録音活動によりグラミー賞（2006年）を含む多数の賞を受賞。ラトルとは就任前よりマーラーやワーグナー作品を含む画期的な録音を行い、その多くが国際的な賞を受賞している。

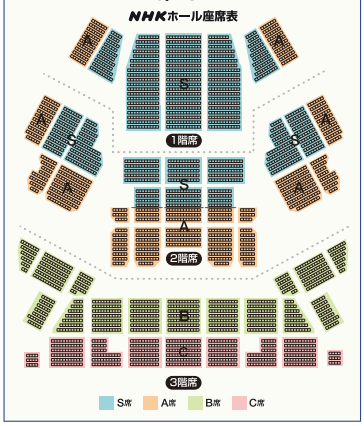
入場料（消費税込）

公　演	公演日	開演	終演予定	SS席	S席	A席	B席	C席	D席	U-29席
ブラック・ダイク・バンド	10/28（月）	19:00	21:00		6,000	5,000	4,000	3,000		
ＮＨＫ交響楽団	10/30（水）	19:00	21:00	17,000	15,000	12,000	9,000	6,000	5,000	2,500
バイエルン放送交響楽団	11/28（木）	19:00	21:00	33,000	28,000	24,000	17,000	12,000	8,000	3,500

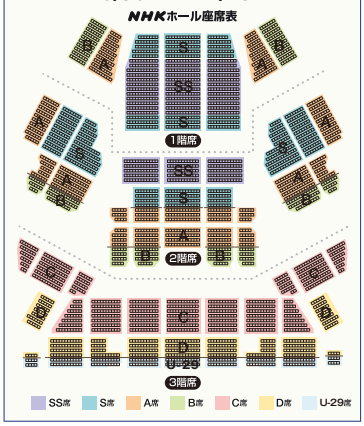
割引チケットのご案内（SS席～B席対象）
N響とバイエルン放送響を同時に2公演お申込みいただいた場合、料金が5%割引になります。取り扱いは、NHKプロモーションの「インターネット受付」「電話予約」のみです。詳しくは、NHKプロモーションまでお問い合わせください。※ブラック・ダイク・バンド公演は，割引対象外です。

お客様へのご案内
- ●出演者・曲目・開演時間等に変更が生じる場合があります。その場合のチケットのお申し込み・購入後の変更、キャンセル、払い戻しはできません。
- ●インターネットオークション等での営利目的の転売は固くお断りします。 ●就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。 ●車イス席については、NHKプロモーション音楽祭係までお問い合わせください。
- ●チケットご購入の際、別途プレイガイド発券手数料やシステム利用料がかかります。プレイガイドやお求め方法によって金額は異なります。
- ●**U-29席（小学生～29歳以下の方対象）の販売について**　U-29席は、NHKプロモーションのみの取り扱いとなります。当日入場時に年齢の確認をいたします。学生証、生徒手帳、保険証、運転免許証など生年月日が確認できる書類を必ずお持ちください。30歳以上の方で、29歳以下の方とお並びでの鑑賞をご希望の場合は、U-29席のチケットをご購入ください。当日会場でD席との差額を頂戴いたします。なお、30歳以上の方のみでU-29席にお座りいただくことはできませんので、必ず29歳以下のお連れ様といっしょにご入場をお願いいたします。

10/28公演
NHKホール座席表



10/30公演・11/28公演
NHKホール座席表



一般発売　6月27日(木) 10:00～

NHKプロモーション	https://www.nhk-p.co.jp/ 〈インターネット〉 03-3468-7736 〈電話予約〉（平日 11:00～17:00）
イープラス	https://eplus.jp/nhk/ 〈インターネット〉
チケットぴあ (Pコード 268-349)	https://w.pia.jp/t/nhkfes/ 〈インターネット〉

託児サービス
託児所をご用意いたします(有料)。ご希望の方は各公演の２週間前までに、NHKプロモーション音楽祭係までお申し込みください。（先着順、定員になり次第締め切り）

NHKホールへのアクセス
- ● 山手線原宿駅から徒歩10分　● 渋谷駅から徒歩15分
- ● 駐車場はありません 渋谷区役所前公共地下駐車場（03-5458-8801）をご利用ください

●お問い合わせ
ハローダイヤル　050-5541-8600（9:00～20:00 無休）
ＮＨＫホームページ　http://nhk.jp/event

NHKプロモーション 音楽祭係
TEL.03-3468-7736 / 平日11:00～17:00　**https://www.nhk-p.co.jp/**

「おんがくでみんながつながるしぶや」とは
多様性を尊重する街、渋谷。様々な個性を受け入れることで、新しい文化が生まれてきた街でもあります。そして渋谷では毎日、街のどこかで豊かな音楽が響いています。その音がひとつにつながることで、新しい渋谷カルチャーを奏でます。

NHKのクラシック音楽番組の情報はこちらから！
■ NHK CLASSIC公式X (旧Twitter)アカウント
https://twitter.com/nhk_classical